

平成19年度全国大会実施大綱

1. 実施期間：平成19年9月12日(水)、13日(木)、14日(金)

2. 実施場所：広島大学東広島キャンパス
(但し、交流会は広島全日空ホテル)

3. 行 事：

- 1) 特別講演会(参加無料)
期日：9月13日(木)午後
会場：広島大学東広島キャンパス
サタケメモリアルホール
- 2) 全体討論会(参加無料)
期日：9月13日(木)午後
会場：広島大学東広島キャンパス
サタケメモリアルホール
- 3) 第62回年次学術講演会
期日：9月12日(水)午前、午後
9月13日(木)午前
9月14日(金)午前、午後
会場：広島大学 東広島キャンパス
- 4) 研究討論会
期日：9月12日(水)午前、午後
9月13日(木)午前
9月14日(金)午前、午後
会場：広島大学 東広島キャンパス
- 5) 交流会(学生も含む)
期日：9月13日(木)夕方
会場：広島全日空ホテル
- 6) 国際関連行事(International Roundtable Meeting、
英語セッション、パネルディスカッション)
会場：広島大学東広島キャンパス 学士会館

大会テーマ

「人口減少下における地域の活力向上をめざして～土木技術者からの提言～」

我が国の人口は2004年をピークに減少に転じ、この傾向は当面継続すると予測されている。これに対し、人口減少自体が我が国の経済社会にとり大きな災禍であるとする議論が盛んになされている。また、多くの地方では既に人口減少社会に突入しており、防犯・防災、社会維持、文化継承等の地域社会が担うべき役割をどうするかという課題に直面している。さらに、社会資本整備＝土木技術者の役割はすでに終わったとする論調も見受けられる。

一方、これらは従来の社会経済システムを引きずっているためであり、資源の効果的・効率的活用、新たな社会的価値等に基づく右肩下がり時代に適合した社会経済システムが必要との議論もなされ始めている。

もとより、土木技術者の使命は地域社会の「安全・安心」、「活力」の向上を図ることにあり、今後もその基本的使命は不変である。

人口減少に代表される社会構造の転換期を迎えた今こそ、新たな社会経済システム等を展望し、これからの土木技術者が果たすべき役割についての提言が必要と考える。